



ボランティア便り

川崎田園都市病院 ボランティア活動機関紙

vol.222 2026/2/16

お問合せはこちらへ

医療法人 若葉会 川崎田園都市病院

〒215-0023 川崎市麻生区片平1782

Tel: 044-988-1118 Fax: 044-988-0009

URL: <http://kawadenhp.com> E-mail: volunteer@kawadenhp.com

担当: レクリエーションワーカー 山口・町田

活動報告

★当院においでくださっているボランティアの皆様の活動や患者様のご様子を紹介いたします！

12月18日(木) クリスマス会



18日は4階認知症治療病棟にてクリスマス会を開催。今年は作業療法士による演奏や、昨年に続いてご出演くださった当院スタッフの金直子さんと、お嬢様の裕菜さんによる女声二重唱をお楽しみいただきました。4階西病棟の皆様には4階生活機能回復訓練室へ、4階東病棟の方には4階東病棟デイルームにご案内。患者様方にはお揃いの赤いケープを身に付けていただき、会場の華やかなクリスマスの装飾もあってか、始まる前から笑顔が絶えません。プログラムの始めは作業療法士のピアノ伴奏に合わせた『きよこの夜』『赤鼻のトナカイ』『諸人こぞりて』の歌唱。更に今年は作業療法士がハンドベルにて『歓喜の歌』を、トーンチャイムでは『きらきら星』『きよこの夜』を演奏し、その美しい音色にうっとりとお聴きになる方も。ここでお待ちかねの直子さん、裕菜さんによるミニコンサートが始まります。『サンタが街にやってくる』を歌いながら会場後方から登場くださる素敵な演出に、患者様方も驚かれながらも興奮した眼差しで見つめられます。鮮やかな赤いドレスをお召しになったお二人が二重奏で『We Wish You A Merry Christmas』を歌われ、感動からか両手を合わせて握り締め聴き入られる患者様もたくさんいらっしゃいました。裕菜さんによるピアノ伴奏にて直子さんが歌う『マリアの子守唄』『Panis Angelicus-天使のパン』では、美しいピアノの旋律と高く澄んだ歌声に会場が神聖な雰囲気になりました。最後は『クリスマスモデル(ジングルベル～赤鼻のトナカイ～あわてんぼうのサンタクロース)』と『きよこの夜』をお二人で歌われ、更にアンコール曲『あなたの心に小さなメリークリスマス』もご披露くださり、会場は大きな拍手で溢れました。ご感想を伺った患者様方はどなたも感極まったように「良かった。」「キレイだったわ。」とお話され、心温まるひとときをお過ごしただけでした。



金直子さんとお嬢様の裕菜さんによる女声二重唱のミニコンサート♪ 美しいクリスマス衣装に見惚れ... 美しいハーモニーに包まれ...



作業療法士によるハンドベルとトーンチャイムの演奏♪ 三人で息の合ったキレイな音色に目を閉じてうっとり聴き入る方も...!



お揃いの赤いケープをお召しになり、一層クリスマスの雰囲気に。ピアノの生伴奏に合わせてお馴染みのクリスマスソングをお歌いいただきました。

12月2日(火)・8日(月)・15日(月)・22日(月) クリスマス会



2日は2階東病棟、8日は3階中央病棟、15日は3階西病棟、22日は3階東病棟にてクリスマス会を行いました。昨年に続き照明を更にご寄付いただき、一層華やかになったイルミネーションが輝く中、レクワーカーによる『さやかに星はきらめき』のピアノ演奏から開始。幻想的な雰囲気、患者様方からも思わず「きれい！」とお声が挙がります。『きよこの夜』『ジングルベル』を皆様で歌いますと会場の盛り上がりも増すばかり。ここからはサンタ衣装に身を包んだレクワーカーによるミニコンサートをお楽しみいただきました。まずはピアノにて『サンタが街にやってくる』『ホワイト・クリスマス』『クリスマスキャロルの頃には』『神の御子は』をメドレーにして演奏。様々なジャンルのクリスマスソングのどれにも「これ、聴いたことある！」というお声が挙がりました。続いてピアノにて、患者様方からも大変人気の高い、映画『戦場のメリークリスマス』より『Merry Christmas Mr.Lawrence』を演奏しますと、切なくも美しい音色に、目を閉じ身体を揺らしながら聴き入られる方も。次のプログラムではハンドベルにて『諸人こぞりて』を披露し、荘厳な音と目にもとまらぬ速さで奏でる姿に、目元にてご覧になられた男性患者様は瞬きも忘れるように見入っておられ、大きな拍手をくださいました。ご鑑賞の後は、今年も折り紙ボランティアの福原春様からご寄付いただいたクリスマスリースのモチーフをプレゼントとしてお配りしました。精巧に作られた作品にはどなたも「どれも良くて...真んじやうわね。」とお喜びになり、お気に入りのリースと共にお一人ずつ記念写真も撮影させていただきました。最後は『見上げてごらん夜の星を』などを皆様で歌い、興奮冷めやらぬ中での開催となりました。3階西病棟では、特別出演として病棟のスタッフである有坂看護師によるフルートの演奏もお届け。レクワーカーによるピアノ伴奏に合わせ『ママがサンタにキッした』を披露すると、生演奏ならではの臨場感もあってか、感激され涙を浮かべてくださる女性患者様もおられるなど、美しいハーモニーが響きました。



3階西病棟の有坂看護師によるフルート演奏では、凛とした美しい響きで会場が包まれました♪



折り紙ボランティア福原春様によるクリスマスリースのプレゼントは、「どれも素敵で迷っちゃうね。」と、患者様方からも大好評でした♪

様々な方にご寄付いただきパワーアップしたイルミネーションに「すこいわね!」「きれい!」との嬉しいお声がたくさん上がりました。



11月25日(火)・12月10日(水)・22日(月) サンタがお部屋にやってくる(内科病棟病室巡回)



今年もクリスマスの雰囲気を病室でも患者様方にお楽しみいただけますよう、サンタクロースの衣装を身に纏った当院スタッフが各お部屋にお伺いしました。11月25日2階東病棟では、賑やかなクリスマスソングと共に登場したサンタに驚いた表情をされた方も、その正体が病棟の看護師であることに気付かれると「あなただったの!？」と嬉しそうに笑顔に。「まだ11月なのに! あわてんぼうのサンタクロースじゃない!」「サンタ業も大変だろうけど、がんばってね!」と茶目っ気たっぷりに応援をくださる女性患者様もいらっしゃる等、スタッフも大変嬉しい想いにあふれるひとときとなりました。12月10日3階中央病棟では、サンタに扮したレクワーカーやクリスマスツリーのカチューシャを身に着けた病棟スタッフの華やかな雰囲気に、普段は目を閉じて過ごされること多い患者様も目を開けキラキラと輝く衣装をじっと見つめてくださいました。この日に偶然ご面会にいらしたご家族様やご友人様も多く、どなたもサンタとの記念写真撮影に快く応じてください。大変賑やかなひとときとなりました。22日の3階東病棟では、トナカイのカチューシャを身に着けた病棟スタッフやサンタ等、沢山のスタッフでお部屋へ伺い、「メリークリスマス!」の掛け声と共にお喋りも盛り上がるアットホームな会となりました。今年も記念写真の撮影時には、多くの患者様やご家族様にも赤い帽子やトナカイのカチューシャを身に付けていただきました。どなたも、衣装をお召しになると普段以上に表情を豊かにされ、クリスマスの雰囲気を体感いただけました。普段は寡黙な方もピースサインや満面の笑みを浮かべて撮影に応じてくださいました。



1月5日～ 新春コンサート ※内科病棟通常グループレク時間にて



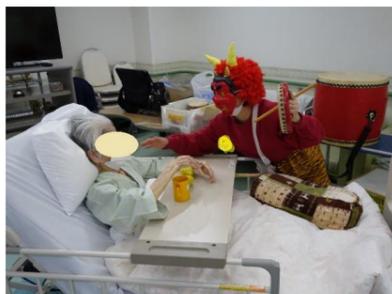
2026年最初の2・3階内科病棟でのイベントは、レクワーカーによる新春コンサートです。会場となったデイルームの前方には地域の方より寄贈いただいたお正月飾りの定番である『しめ縄飾り』に加え、『独楽』『毬』『鶴と亀』等が並び彩りを添え、お手に取って観ていただく「懐かしいね。」「お正月はきらびやかだねえ。」と、ワクワクとしたお声も挙がりました。また多くの患者様にベッドのままゆったりとご鑑賞いただけますよう、1月中のグループレクリエーション時間枠にて随時開催。当院へご入院中の皆様に新春の華やかな雰囲気が感じてられますよう、今回は年末年始にお馴染みの曲を電子ピアノやアコーディオンの生演奏にてお楽しみいただきました。いよいよプログラムが始まり、まずは季節の唱歌から『一月一日』や『冬景色』等をお歌いいただきました。更に電子ピアノの音色を“大正箏”のようなものに変えて『春の海』を演奏すると、「あ！デパートの初売りで聴いたことあるわ！」と、お耳にされたことのある患者様も多いご様子。続いてはウィーンフィルハーモニー管弦楽団のニューイヤーコンサートにて恒例の演奏曲である『美しく青きドナウ～ラデツキー行進曲』。電子ピアノの音色をオーケストラの音色に変えてお届けし、こちらもお耳馴染みの方が多いようで、リズムに合わせて患者様方も自然と手拍子をされるなど、会場が一体感に包まれました。そのあとは大人気の歌謡曲！ご出席された患者様方の世代に合わせ、『君恋し』『矢切の渡し』『UFO』『魅せられて』『DESIRE』等…昭和30年代～60年代の年末の定番レコード大賞の受賞曲を中心に、アコーディオンやピアノにて多数演奏いたしました。風情溢れるメロディーには、目を閉じながらも一緒に歌い出さる方や、指や足を動かしたりリズムをとられる患者様も。どなた様も最後まで穏やかなご表情でお過ごしになられ、音楽をご堪能いただけただようでした。

1月17日(土)・24日(土) 患者様お誕生会



1月のお誕生会も2日間に亘って病棟毎に開催いたしました。17日の4階東病棟では、この日ご出席された患者様方お一人お一人に合わせ、お好きだった音楽や映像をモニターに写してお楽しみいただきました。ある男性患者様にはご趣味だったF1のテーマソングや音楽グループ“ZARD”の曲をおかけし普段よりも柔らかい表情に。最後には「良かった。」との嬉しいご感想をいただきました。女性患者様は、お祝いのデザートであるプリンを口を大きく開けて美味しそうにお召し上がりになられていました。2階東病棟ではレクワーカーよりサウンドブロックという楽器を用いたお祝いの演奏『故郷』をお届けしますと、音楽を聞きながらご家族様と見つめ合い、微笑みを浮かべられる女性患者様のお姿が印象的でした。3階中央病棟ではたくさんのご家族様もお集まりになり、「おめでとう。」というお祝いの優しいお声掛けが何度も交わされる温かな会となりました。24日の3階西病棟では、病棟スタッフとの会話を楽しまれながら参加される男性患者様や、音楽のコーナーにて懐かしそうにご家族様と曲をお聴きになれる女性患者様等、皆様リラックスしてお楽しみいただけただようでした。3階東病棟ではご参加されました患者様を院長がお一人ずつご紹介し、皆様のご自身の名前が呼ばれました際には手を挙げて返事をくださり、その度に会場が大きな拍手が満たされ、大変賑やかなひとときとなりました。どの会場でも、皆様の大切な記念の日を豊かにお過ごしいただくことができたご様子に、スタッフも温かい想いに溢れました。

1月26日(月)・30日(金)・31日(土)・2月2日(火) 節分イベント



毎年恒例となりました内科病棟での節分イベント！今年は病棟毎に患者様のご様子に合わせて、豆まき等を行うデイルームでのレクリエーションと、鬼の衣裳を着たスタッフが皆様のお部屋を巡回する、二種類の活動をご案内いたしました。グループレクリエーションでは、「鬼は外！福は内！」の掛け声と共に豆に見立てた紙玉を鬼役のスタッフ目掛けて勢いよく投げてくださいる方や、「痛かったらかわいそうだから…」とそっと優しく当てるだけに留めてくださる方も。また、今年は様々な種類の和太鼓を叩いていただきました。神事でも用いられる楽器の一つである太鼓の音色には、邪気を払う効果があるとのこと。まずは手持ち型の小太鼓や大太鼓のリズム打ちに挑戦いただくと、普段は遠慮がちな女性患者様がとても威勢の良いリズムで太鼓を叩き、他の方からも拍手が沸き起こりました。他にも地域の方からご寄贈いただいた『でんでん太鼓』のご紹介では、「意外と難しいね。」と、研究するように手首や指先を様々な動かされる男性患者様もいらっしゃいました。鬼の病室巡回では、急な鬼の登場に驚いたご表情や、思わずと言ったように笑顔をお見せくださる方も。ご希望の方には鬼と記念写真撮影も行いました。どの病棟でも大変威勢の良い掛け声が響き、鬼も逃げ出すような賑やかなひとときとなりました。

2月7日(土)・14日(土) 患者様お誕生会



※7日に実施予定でした3階西病棟のお誕生会は、感染防止対策のため後日お祝いをさせていただきます。

三寒四温と言いますが、今月のお誕生会は7日は雪の降る中で、14日は春のような暖かい陽気でお誕生会となりました。7日の4階西病棟では、この日特別にお食事ができることとなった女性患者様が、お祝いのデザートのプリンを「おいしい。」と笑顔でお召し上がり。別の女性患者様もスタッフがお祝いをお伝えする度、何度も「ありがとう。」と目に涙を浮かべながらお話しくださいました。3階東病棟では、院長からお祝いを迎えられる患者様をご紹介しますと、ある男性患者様は立ち上がって応じてくださり、その丁寧なお姿に会場も大変盛り上がりしました。14日の3階中央病棟では、大勢の患者様とご家族様がお集まりになり、音楽のコーナーでは『スキー』や『川の流れるように』等をご紹介しますと皆様の歌声が会場一杯に広がりました。2階東病棟では、男性患者様が歌のコーナーにて歌詞をじっと見つめ懐かしそうな表情をされているお姿が印象的でした。また2・3階でお届けしているレクワーカーによるお祝いの演奏が今月より新しくなり、モーツァルトの『きらきら星変奏曲』の旋律に『ハッピー・バースデー・トゥー・ユー』を織り交ぜたオリジナル曲をお届けしております。ピアノ伴奏に合わせ、トーンチャイムというきらきらとした澄んだ音色の楽器の演奏に、どなたも柔らかな表情をお見せくださいました。また、皆様にも音を鳴らしていただく体験コーナーもあり、美しい音が響く度「キレイな音色ね。」のご感想が飛び交いました。引き続き、皆様の大切な記念の日を、よりお心に残るひとときになりますようスタッフ一同尽力して参ります。

これからの活動予定

3月7日(土)・14日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会
3月28日(土)	14:00～	ロビーコンサート 出演:佐藤久美・我妻篤子(ピアノ連弾)
4月4日(土)・11日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会
4月25日(土)	14:00～	ロビーコンサート 出演:木村りえ・木村りさ(ピアノデュオ)
5月9日(土)・16日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会
5月2日(土)	14:00～	ロビーコンサート 出演:CelebratioN(合唱)

★お誕生会・各イベント
→開始時間・会場等、詳しくは院内掲示を御覧ください。

感染予防対策のため、予定を急遽変更させていただく可能性があります。

ボランティア担当より

当院では、その季節ならではのものを院内にいながらでも身近にお感じいただけますよう、様々な装飾を行っております。その飾りの中には、ボランティアの皆様にお力添えいただいているものも大変多くございます。お正月の時期には、折り紙ボランティアの福原春様に寄贈いただきました『鶴と亀』の作品を1階薬局前に飾りました。(写真右上)羽を大きく広げたような豪華な鶴は、エレベーターをお待ちになられている多くの方から、「どうやって折られているんだろう。」とご関心の的。その鶴の折り方を福原様がレクワーカーにも教えてください、個別レクリエーションにて患者様方の目の前で実際に折ってプレゼントいたしました。その他にも、福原様には『舞子さん』『紅葉』『桜』の折り紙作品を寄贈いただき、これらを使用した共同制作を、昨年末に内科病棟で実施いたしました。繊細なモチーフと富士山のちぎりが目を引く華やかな作品は患者様方からも「縁起が良いね！」と大好評。2・3階の各病棟デイルームへ掲示し、皆様にお楽しみいただいております。(写真右中央:3階中央病棟) 2月9日には、1階ロビーへ毎年恒例となっております雛人形を飾りました。(写真右下) 当院にいらした方からも、七段の迫力あるお雛様をご覧になり、思わずといったように「きれいな。」というご感想をいただいております。また、3月3日までの間は、親王飾りをレクワーカーがデイルームやお部屋までお持ちし、皆様にもご鑑賞いただいております。他にも、地域の方に寄贈いただきました美しい和柄の折り紙を用いて、可愛い雛飾り制作もご紹介。お好みの色や柄の紙を選んでいただくと、患者様の中には懐かしそうに「私も昔、飾ったわ。赤い着物のお雛様だったの。」と娘のために、庭に桃の木を植えたんだよ。」と、ご自身の大切な思い出をお話くださる方もいらっしゃいました。多くのボランティアの皆様や、縁起が良いとされる飾り等の力をお借りしながら、本年も当院に関わる全ての皆様のご豊かさにご多幸に繋がりますよう、引き続き季節の移ろいをご紹介していければと思います。(山口)

